

第5回 トンネル施工検討委員会シールドトンネル部会 議事概要

1. 開催日時・場所

令和4年7月15日（金） 10:00～12:00

2. 出席者

委員：立命館大学総合科学技術研究機構上席研究員 小山 幸則（部会長）ほか7名
（※WEB参加2名含む）（1名欠席）

3. 事務局

東海旅客鉄道株式会社 中央新幹線推進本部

4. 議事概要

（1）第一首都圏トンネル（北品川工区）点検状況と今後

第一首都圏トンネル（北品川工区）の調査掘進において、掘進の効率が上がらなかったことを踏まえ、シールドマシンの点検を行った結果、添加材注入設備の一部に不具合があることが判明し、それが原因で掘削土がカッターヘッドに付着したままの状態である可能性が高いことから、添加材注入設備を修理するとともに付着した掘削土を取り除く作業を行う旨、事務局から説明を行った。

委員からは、今後、より安全かつ確実に掘進するため、適宜シールドマシンの状態を確認しながら作業を進めていくよう、助言があった。

（2）第一中京圏トンネル（坂下西工区）の状況

第一中京圏トンネル（坂下西工区）の調査掘進に向けた準備作業の状況について、シールドマシンの試運転、発進設備の点検・整備等を行った後、円筒形の立坑の一部コンクリート壁を切削したところ、シールドマシンの外周のカッタービットの一部に損傷が確認されたため、対策を検討していく旨、事務局から説明を行った。

委員からは、今後、より安全かつ確実に掘進するため、立坑の形状やシールドマシンの口径を踏まえ、カッタービットにかかる荷重に留意し、対策を検討するよう、助言があった。